

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和7年7月2日

事業者名: 株式会社グリーンズメンテル

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	弊社では持続可能な水資源の活用を目的とし。敷地内に雨水貯水池を設置しています。 敷地内の雨水を溜めて以下の用途に有効活用しております。 ・使用済み機材の洗浄 ・敷地内運用している試験用畑への散水 試験用畑では自社製品（土壌資材・堆肥）の品質検証を兼ねて野菜などを育成しており、定期的な散水が不可欠です。 この散水に雨水を利用することで水道水という限られた資源の使用量を削減し、環境負荷の低減に努めています。	⑬気候変動に具体的な対策を,⑥安全な水とトイレを世界中に,⑮陸の豊かさを守ろう	前年比で５％の水道水の使用量を低減しております。	指標	雨水の有効活用で水資源を節約水という資源の持続可能な管理
				目標	雨水の有効活用で水資源を節約 水道水の節約 前年比５％減
社会	こども食堂への支援を通して社会的な飢餓が減るように支援を行っている。 また障害者支援事業への支援協賛を行っており、住みやすい地域社会への取り組みを応援しています。	①貧困をなくそう,②飢餓をゼロに	こども食堂への支援と障害者支援事業への支援協賛（支援金などで支援）	指標	子ども食堂への支援協賛 障害者支援事業への支援協賛
				目標	子ども食堂への協賛 前年比 5% 障害者支援事業への支援 前年比 5%
経済	【SDGs目標12】 つくる責任 つかう責任 ▶ 資源の再利用・廃棄物の削減 浄水場から発生する「浄水発生土」は従来、産業廃棄物として多額の処分費を要して処分していました。 浄水発生土の有効活用問題を関係者より相談いただき 県の浄水場とタイアップして製品開発に取り組んでおります。 発生した浄水発生土を買い取り、運搬・加工し、有用な資材（土壌改良材・盛土材・家庭用園芸土・グランド用土材）として販売することで、廃棄物を再生資源に転換。 地域全体の「処分コスト削減」と「資源の有効利用」を同時に実現。	⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに,⑨産業と技術革新の基盤をつくろう,⑪住み続けられるまちづくりを	現在で年間約90t 買取し、自社技術により再生材料にし社会に安価な土資源として還元しております。	指標	廃棄コスト削減 社会の土整備コストの削減 浄水発生土の特徴を活かした土資源の開発と普及
				目標	廃棄コスト削減を目指し、買取数量を前年比 50％アップを目標にしております。
ガバナンス	チェック				
	☒	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 ＜具体的な内容を記載＞ 定期的に事業の目標・実施する方向を共有し技術の開発に向けて全社で取り組んでおります。			
	☒	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 URL : https://www.greens-mentel.com/sdgs%e5%ae%a3%e8%a8%80			